

## 2 公益財団法人日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者資格

(公財) 日本スポーツ協会は生涯スポーツ社会の実現を目指し、生涯を通じた「快適なスポーツライフ」を構築するため、加盟団体等と連携してその推進の中心となるスポーツ指導者を養成しています。

公認スポーツ指導者の種類は次に示すように多岐にわたっており、取得に必要な授業科目が異なっていると同時に、学科・コース・クラブ活動が指定されているものもありますので注意してください。

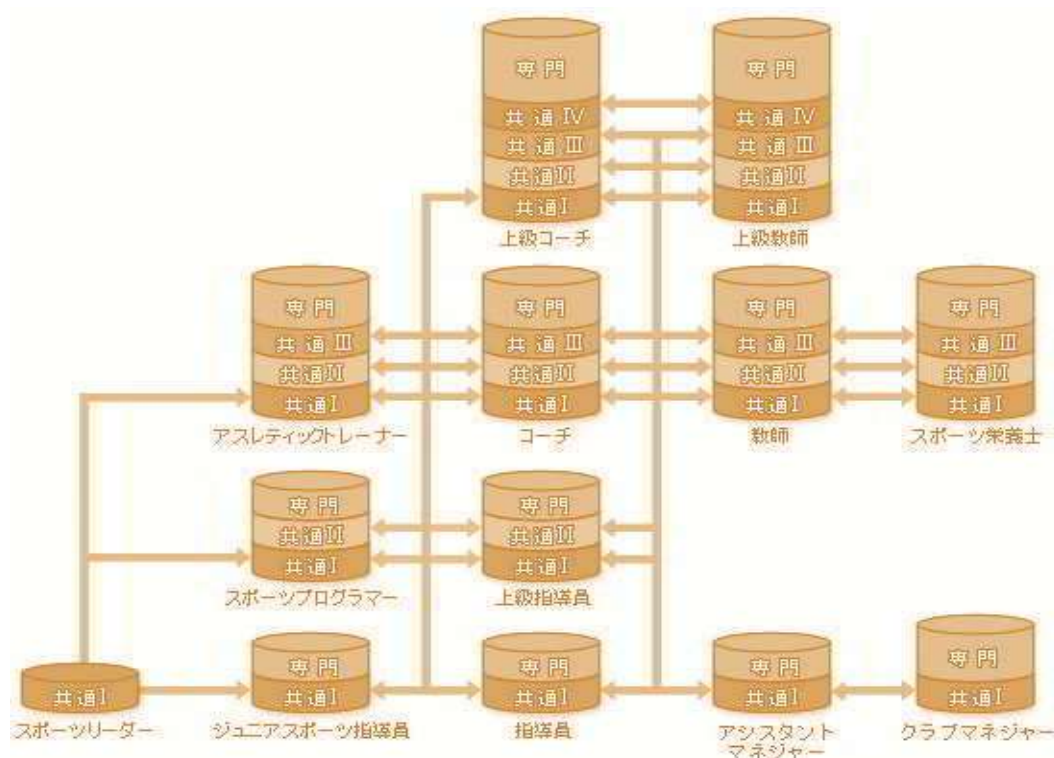
日本スポーツ協会における資格取得のカリキュラムは、共通科目Ⅰ～Ⅳと専門科目で編成されています。体育学部は、日本スポーツ協会スポーツ指導者養成講習会免除適応コースの承認を得ていますので、卒業により共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの講習及び試験が免除されます。又、一部の資格については指定された科目の修得により、専門科目の講習も免除されます。

なお、講習免除の「免除適応コース修了証明書」の申請は**大学在籍中にしか認められていない**ので注意してください。詳しくは日本スポーツ協会のホームページを参照してください。

**※資格申請についてのガイダンスは4年次に行います。**

### (1) 公認スポーツ指導者資格の種類とカリキュラムの構成

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格を取得するには、各資格で定められた共通科目と専門科目の講習を受講・修了する必要があります。



### (2) 体育学部で取得できる日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者資格

#### 【共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ】 (スポーツリーダー含む)

共通科目Ⅲ : 82.5H
共通科目Ⅱ : 35H
共通科目Ⅰ : 35H

卒業により共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの講習及び試験が免除されます。  
 なお、講習免除の「免除適応コース修了証明書」の申請は**大学在籍中にしか認められていない**ので注意してください。

【公認テニス指導員受験資格】（共通科目Ⅰ＋専門科目）

専門科目：40H以上 テニス指導員
共通科目Ⅰ：35H

卒業所要単位及びつぎの表（体育学部開講科目）の単位を修得し、本学にて行われる専門科目（実技・指導実習）検定試験に合格すれば、公認テニス指導員の資格を取得できます。

講習科目（専門科目）		時間数	体育学部開講科目	単位
基礎	テニスの特性及び発育発達と一貫指導	2H	テニスⅡ 特別演習（テニス）	2単位 2単位
	テニスの技術指導法	1.5H		
	テニスのルール	2H		
	安全管理Ⅰ	3.5H		
	テニスのコーチング法Ⅰ	5H		
技	基礎技術指導法	7H	テニスⅡ 特別演習（テニス）	2単位 2単位
	ゲーム指導法Ⅰ	4H		
	対象に応じた技術指導法Ⅰ	3H		
	テニスの体力トレーニング法Ⅰ	3H		
	対象別指導	7H		
	レッスンプログラムの作成Ⅰ	2H		

【公認水泳指導員受験資格】（共通科目Ⅰ＋専門科目）

専門科目：40H以上 水泳指導員
共通科目Ⅰ：35H

卒業所要単位及びつぎの表（体育学部開講科目）の単位を修得し、本学にて行われる専門科目（実技・指導実習）検定試験に合格すれば、公認水泳指導員の資格を取得できます。

講習科目（専門科目）		時間数	体育学部開講科目	単位
学科	水泳の特性・歴史	3H	水泳Ⅰ	2単位
	水泳技術の構造	2H	バイオメカニクス 水泳Ⅰ	2単位 2単位
	水泳指導法の基本	3H	水泳Ⅰ 水泳Ⅱ	2単位 2単位
	水泳の管理と安全対策	4H	スポーツ事故法律論	2単位
			水泳Ⅰ	2単位
			水泳Ⅱ	2単位
水泳競技の規則と審判法	1H	スポーツ医学 水泳Ⅰ	2単位 2単位	
実技	基礎技術及び実践技術	15H	水泳Ⅰ 水泳Ⅱ	2単位 2単位
	日本泳法（横泳ぎ）	3H	水泳Ⅰ	2単位
	個人・集団の指導実習	5H	水泳Ⅰ 教育実習Ⅰ	2単位 5単位
	現場における心肺蘇生法	4H	水泳Ⅰ	2単位

【公認アシスタントマネジャー受験資格】（共通科目Ⅰ＋専門科目）

【健康・スポーツマネジメント学科 スポーツマネジメントコースのみ】

専門科目：35H アシスタントマネジャー
共通科目Ⅰ：35H

アシスタントマネジャー資格は、総合型の地域スポーツクラブにおいて、クラブ員が充実したクラブライフを送ることができるよう、クラブマネジャーを補佐し、クラブ経営のための諸活動をサポートする能力を持った人に与えられる資格です。健康・スポーツマネジメント学科スポーツマネジメントコースに所属している者で、卒業所要単位及びつぎの表（体育学部開講科目）の単位を修得し、専門科目の検定試験に合格すれば、アシスタントマネジャーの資格を取得できます。

講習科目（専門科目）	時間数	体育学部開講科目	単位
地域スポーツクラブとは 地域スポーツクラブの現状	7.5H	地域スポーツ経営論	2単位
クラブマネジャーの役割	7.5H	地域スポーツ経営論 スポーツ経営学 スポーツマーケティング スポーツ施設管理運営論	2単位 2単位 2単位 2単位
クラブのつくり方 クラブの運営	20H	地域スポーツ経営論 スポーツ経営学 スポーツ施設管理運営論 スポーツプログラム開発論	2単位 2単位 2単位 2単位

【公認スポーツプログラマー受験資格】（共通科目Ⅰ＋Ⅱ＋専門科目）

【健康・スポーツマネジメント学科 アスレティックトレーニングコース  
及び健康スポーツコース】

専門科目：63H スポーツプログラマー
共通科目Ⅱ：35H
共通科目Ⅰ：35H

健康・スポーツマネジメント学科アスレティックトレーニングコース及び健康スポーツコースに所属している者で、卒業所要単位及びつぎの表（体育学部開講科目）の単位を修得し、専門科目の検定試験に合格すれば、日本スポーツ協会のフィットネス資格であるスポーツプログラマーの資格を取得できます。

講習科目（専門科目）	時間数	体育学部開講科目	単位
運動と健康	1H	生涯スポーツ概論	2単位
フィットネス・エクササイズの理論と実際	26H	体力トレーニング論・同実習 陸上競技Ⅰ 器械運動Ⅰ 水泳Ⅰ エアロビックダンス レクリエーションⅠ	3単位 2単位 2単位 2単位 1単位 2単位
フィットネス・エクササイズと健康管理	8H	スポーツ医学 テーピング実習 又は 健康スポーツ実技A 健康スポーツ実技B	2単位 1単位 1単位 1単位
体力測定と評価	6H	スポーツ測定評価	2単位
フィットネスプログラムの実際	16H	運動プログラム作成法 又は 企業フィットネス論 介護技術講義	2単位 2単位 2単位
スポーツ相談の実際	6H	スポーツ心理学	2単位

【公認水泳コーチ受験資格】（共通科目Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ＋専門科目）

【学友会水上競技部所属】

専門科目：60H 以上 水泳コーチ
共通科目Ⅲ：82.5H
共通科目Ⅱ：35H
共通科目Ⅰ：35H

〔2018年度以前入学生〕

スポーツ教育学科コーチ教育コースかつ学友会水上競技部に所属している者で、卒業所要単位及びつぎの表（体育学部開講科目）の単位を修得し、本学にて行われる専門科目（実技・指導実習）検定試験に合格すれば、公認水泳コーチの資格を取得できます。

講習科目（専門科目）		時間数	体育学部開講科目	単位
学 科	水泳の特性・歴史	1H	水泳Ⅰ	2単位
	水泳技術の構造	2H	水泳Ⅰ バイオメカニクス	2単位 2単位
	水泳指導法の基本	2H	水泳Ⅰ 水泳Ⅱ	2単位 2単位
	水泳の管理と安全対策	1H	スポーツ事故法律論 水泳Ⅰ 水泳Ⅱ スポーツ医学	2単位 2単位 2単位 2単位
	水泳競技の規則と審判法	1H	水泳Ⅰ	2単位
実 技	基礎技術及び実践技術	15H	水泳Ⅰ 水泳Ⅱ	2単位 2単位
	日本泳法（横泳ぎ）	3H	水泳Ⅰ	2単位
	個人・集団の指導	3H	コーチング実習	1単位
	現場における心肺蘇生法	4H	スポーツ医学	2単位
基 礎 理 論	水泳競技概説	2H	水泳Ⅰ 水泳Ⅱ	2単位 2単位
	トレーニング科学	6H	バイオメカニクス スポーツ教育学演習Ⅰ（川島・尾関） スポーツ教育学演習Ⅱ（川島・尾関）	2単位 4単位 4単位
	心理学	4H	スポーツ教育学演習Ⅰ（川島・尾関） スポーツ教育学演習Ⅱ（川島・尾関） スポーツ心理学	4単位 4単位 2単位
	メディカル・コンディショニング	8H	スポーツ栄養学 スポーツ医学 トレーナー論 トレーナー実習	2単位 2単位 2単位 1単位
指 導 理 論	トレーニング法	4H	スポーツ教育学演習Ⅰ（川島・尾関） スポーツ教育学演習Ⅱ（川島・尾関）	4単位 4単位
	コーチング法	8H	スポーツ教育学演習Ⅰ（川島・尾関） スポーツ教育学演習Ⅱ（川島・尾関）	4単位 4単位
実 技	指導実習	8H	コーチング実習	1単位

〔2019年度入学生〕

学友会水上競技部に所属している者で、卒業所要単位及びつぎの表（体育学部開講科目）の単位を修得し、本学にて行われる専門科目（実技・指導実習）検定試験に合格すれば、公認水泳コーチの資格を取得できます。

講習科目（専門科目）		時間数	体育学部開講科目	単位
学 科	水泳の特性・歴史	1H	水泳Ⅰ	2単位
	水泳技術の構造	2H	水泳Ⅰ バイオメカニクス	2単位 2単位
	水泳指導法の基本	2H	水泳Ⅰ 水泳Ⅱ	2単位 2単位
	水泳の管理と安全対策	1H	特別演習（水泳） 水泳Ⅰ 水泳Ⅱ スポーツ医学	4単位 2単位 2単位 2単位
	水泳競技の規則と審判法	1H	水泳Ⅰ	2単位
実 技	基礎技術及び実践技術	15H	水泳Ⅰ 水泳Ⅱ	2単位 2単位
	日本泳法（横泳ぎ）	3H	水泳Ⅰ	2単位
	個人・集団の指導	3H	特別演習（水泳）	4単位
	現場における心肺蘇生法	4H	スポーツ医学	2単位
基 礎 理 論	水泳競技概説	2H	水泳Ⅰ 水泳Ⅱ	2単位 2単位
	トレーニング科学	6H	バイオメカニクス 水泳Ⅱ	2単位 2単位
	心理学	4H	特別演習（水泳） スポーツ心理学	4単位 2単位
	メディカル・コンディショニング	8H	スポーツ栄養学 スポーツ医学 特別演習（水泳）	2単位 2単位 4単位
指 導 理 論	トレーニング法	4H	特別演習（水泳）	4単位
	コーチング法	8H	特別演習（水泳）	4単位
実 技	指導実習	8H	特別演習（水泳）	4単位

## 【公認アスレティックトレーナー受験資格】

(共通科目Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ＋専門科目：基礎 600 H ＋ 現場実習 180 H以上)

【健康・スポーツマネジメント学科 アスレティックトレーニングコースのみ】

専門科目：780H以上 アスレティックトレーナー
共通科目Ⅲ：82.5H
共通科目Ⅱ：35H
共通科目Ⅰ：35H

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーは機能解剖や運動学に関する専門的な知識を有し、スポーツ活動現場において、スポーツドクター及びコーチとの緊密な連携・協力のもとに、競技者の健康管理、スポーツ障害・外傷の予防、応急処置、アスレティックリハビリテーション及び体力トレーニング、コンディショニングなどにあたります。健康・スポーツマネジメント学科アスレティックトレーニングコースに所属している者で、卒業所要単位及びつぎの表（体育学部開講科目）の単位を修得し、また有資格者の管理の下で180時間以上の現場実習を行うことで日本スポーツ協会の講習会が免除され、検定試験の受験資格が得られます。

なお、アスレティックトレーニング実習（通年・資格関連科目）は、180時間以上、学生アスレティックトレーナーとして実践実習を行いますから、並行してクラブで選手活動を行うことは困難です。  
履修希望者でクラブ活動を行っている者は事前に担当者と相談をすることが必要です。

講習科目（専門科目）	時間数	体育学部開講科目	単位
アスレティックトレーナーの役割	30H	アスレティックトレーニング概論	2単位
スポーツ科学	120H	実践トレーニング科学理論 バイオメカニクス スポーツ生理学Ⅰ スポーツ心理学	2単位 2単位 2単位 2単位
運動器の解剖と機能	60H	体表解剖学 機能解剖学	2単位 2単位
スポーツ外傷・障害の基礎知識	60H	スポーツ医学 臨床スポーツ医学B（整形外科）	2単位 2単位
健康管理とスポーツ医学	30H	臨床スポーツ医学A（内科）	2単位
検査・測定と評価	60H	スポーツ外傷・障害評価法 体力科学実験実習	2単位 2単位
予防とコンディショニング	90H	テーピング実習 スポーツコンディショニング実習Ⅱ ストレングス・コンディショニング理論	1単位 1単位 2単位
アスレティックリハビリテーション	90H	アスレティックリハビリテーション基礎 アスレティックリハビリテーション理論 アスレティックリハビリテーション実習	2単位 2単位 1単位
救急処置	30H	アスレティックトレーニング実習	2単位
スポーツと栄養	30H	栄養管理（2016年度以前の入学生） スポーツ栄養学（2017年度以降の入学生）	2単位
現場実習 ※専門科目カリキュラムとは別に180時間以上の実習が必要	180H以上	現場実習計画書にもとづき実習	—

### ◎公認アスレティックトレーナーの受験について

- ・検定試験で『理論試験』、『実技試験』に合格すれば資格を取得できます。（『実技試験』受験申し込み時に『現場実習報告書』が必要です。）
- ・『理論試験』の受験は1年に1度です。『理論試験』に合格した年から4年間に『実技試験』を受験してください。
- ・『実技試験』を4年間で合格できなかった場合は、次の4年間に再度受験が可能ですが、その場合再度現場実習に行く必要があります。
- ・日本赤十字社「赤十字救急法救急員」認定証を別途取得する必要があります。

## 【JFA 公認 C 級コーチ】（日本スポーツ協会：サッカー指導員）

【学友会サッカー一部所属のスポーツ教育学科 コーチ教育コースのみ】

スポーツ教育学科コーチ教育コースかつ学友会サッカー部に所属している者で、卒業所要単位、保健体育教員免許状及びつぎの表（体育学部開講科目）の単位を修得し、本学にて行われる専門科目検定試験に合格すれば、日本スポーツ協会の公認サッカー指導員及び、（公財）日本サッカー協会公認指導者ライセンス（C級コーチ）を取得できます。

※この資格に限り日本スポーツ協会の共通科目Ⅰのカリキュラムが含まれているので共通科目の修了証明書の申請は必要ありません。また、サッカー協会における他のライセンスを取得する場合においても日本スポーツ協会の共通科目の修了証明書は必要ありません。

講習科目（専門科目）	体育学部開講科目	単位
種目の特性に応じた基礎理論	スポーツ教育学演習Ⅰ（曾根・石居・松尾）	4 単位
実技	スポーツ教育学演習Ⅱ（曾根・石居・松尾）	4 単位
	サッカーⅡ	2 単位
指導実習	特別演習（サッカー）	2 単位
	コーチング実習	1 単位

### （3）資格取得に必要な費用

それぞれの資格取得には別途費用がかかります。また、資格取得後も登録料がかかるものもあるので注意してください。

共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（スポーツリーダー含む）の修了証明書料は 10,800 円です。（更新料なし）

以下の専門科目を受験する場合は、共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの費用もあわせて必要です

※費用については 2018 年度分

専門科目	検定料	修了 証明書	基本 登録料	資格別 登録料
アシスタントマネジャー スポーツマネジメントコース	10,800	3,240	10,000	—
テニス指導員	10,800	3,240	10,000	5,000
水泳指導員	—	3,240	10,000	10,000
スポーツプログラマー アスレティックトレーニングコース・健康スポーツコース	21,600	6,480	10,000	10,000
アスレティックトレーナー アスレティックトレーニングコース	理論試験 16,200 実技試験 32,400	10,800	10,000	10,000
水泳コーチ コーチ教育コース（2019 年度以降入学生は全コース対象）	—	6,480	10,000	10,000

※基本登録料には『初期登録手数料』として一律 3,000 円が上記金額（資格ごと）にプラスされます。

※基本登録料、資格別登録料については卒業後 7、8 月ごろ協会から自宅に書類が届くので、9 月ごろの手続きになる予定です。後に資格の登録を継続するためには 4 年ごとに基本登録料と資格登録料が必要になります。

※JFA公認C級コーチ（日本スポーツ協会：サッカー指導員）の登録及び更新手続き他については全て大阪府サッカー協会へ行うことになります。

※卒業後の受験に関する案内は、大学ホームページに掲載します。受験希望者は本学教学部教務担当へ連絡を入れ、書類を取り寄せてください。（資格により受験の時期は異なります）

### 3 衛生管理者免許

【健康・スポーツマネジメント学科 健康スポーツコースのみ】

衛生管理者は、労働安全衛生法において定められている国家資格で、労働環境の衛生的改善と疾病の予防処置等を担当し、事業場の衛生全般の管理を担います。

第一種衛生管理者免許を有する者は、すべての業種の事業場において衛生管理者となることができ、労働者の健康障害を防止するための作業環境管理、作業管理及び健康管理、労働衛生教育の実施、健康の保持増進措置などを行います。

常時50人以上の労働者を使用する事業場では労働者数に応じ一定数以上の衛生管理者の選任が義務付けられています。

#### (1) 衛生管理者免許の取得

健康・スポーツマネジメント学科健康スポーツコースに所属している者で、卒業所要単位及びつぎの表（体育学部開講科目）の単位を修得し申請の手続きをすれば、第一種衛生管理者免許を取得できます。

健康・スポーツマネジメント学科健康スポーツコースは、労働安全衛生規則第62条に基づく学校教育法による大学において保健衛生に関する学科を専攻するコースに該当しています。

#### (2) 免許取得のための開講科目

第一種衛生管理者免許試験科目	体育学部開講科目	単位
関係法令	労働概論	2単位
	労働法規	2単位
労働生理	機能解剖学	2単位
	スポーツ生理学Ⅰ	2単位
	スポーツ生理学Ⅱ	2単位
	スポーツ医学	2単位
労働衛生	健康指導管理論	2単位
	衛生学（公衆衛生学を含む）	2単位
	臨床スポーツ医学A	2単位
	労働衛生	2単位
	健康スポーツ実技A	1単位
	健康スポーツ実技B	1単位
	企業フィットネス論	2単位
	救急処置Ⅰ	2単位
救急処置Ⅱ	2単位	

#### (3) 申請の手続き

申請者自身がつぎの書類を都道府県労働局（現住所のある労働局）に持参し、申請手続きをしてください。又は、最寄りの労働基準監督署で手続きの上、必要書類を簡易書留で労働局に送付し申請してください。

書類：①免許申請書 ②写真 ③収入印紙1,500円 ④卒業証明書・単位修得証明書  
⑤返送用封筒・返送用切手392円 ⑥身分証明書 ⑦労働安全衛生法に基づく  
免許証（保有している場合）

※詳細は労働局ホームページを参照してください。



## 4 健康運動指導士

### 【健康・スポーツマネジメント学科 健康スポーツコースのみ】

健康運動指導士は、保健医療関係者と連携して安全で効果的な運動を実施するための運動プログラム作成及び実践指導計画の調整等を行う役割を担い、メタボリックシンドロームの予防、生活習慣病ハイリスク者への運動指導や少子高齢化社会を踏まえた介護予防のための運動指導の専門家として期待されています。

健康・スポーツマネジメント学科健康スポーツコースは、公益財団法人健康・体力づくり事業財団から養成校としての認定を受けており、卒業所要単位及びつぎの表（体育学部開講科目）の単位を修得することで、健康運動指導士認定試験の受験資格を有することができます。

認定試験に合格した上で、健康運動指導士台帳に登録されることで健康運動指導士の称号が与えられます。また、称号が与えられた後は、5年ごとの登録更新が必要となります。

なお、卒業後4年以内は受験資格があります。大学を通しての申請となりますので、希望する方は申し出るようにしてください。

#### 健康運動指導士受験資格取得のための本学開講科目

養成講習会科目	時間数	体育学部開講科目
健康管理概論	4.5 H	健康指導管理論 臨床スポーツ医学A 健康運動指導演習
健康づくり施策概論	4.5 H	健康指導管理論
生活習慣病（NCD）	16.5 H	健康指導管理論 臨床スポーツ医学A スポーツ医学 健康運動指導演習
運動生理学	16.4 H	スポーツ生理学Ⅰ スポーツ生理学Ⅱ 体力トレーニング論・同実習
機能解剖とバイオメカニクス （運動・動作の力源）	9.0 H	バイオメカニクス 機能解剖学
健康づくり運動の理論	12.0 H	体力トレーニング論・同実習 障害者スポーツ概論 発育発達と老化 スポーツ医学
運動障害と予防	6.0 H	スポーツ医学 臨床スポーツ医学B
体力測定と評価	10.5 H	スポーツ測定評価 健康運動指導演習
健康づくり運動の実際	31.5 H	体力トレーニング論・同実習 スポーツコンディショニング実習 健康スポーツ実技A 健康スポーツ実技B トレーニング実技 インターンシップA
救急処置	6.0 H	救急処置Ⅰ
運動プログラムの実際	15.0 H	運動プログラム作成法 臨床スポーツ医学A 健康指導管理論 スポーツ医学
運動負荷試験	4.5 H	健康運動指導演習 運動プログラム作成法
運動行動変容の理論と実際	4.5 H	健康指導管理論
運動とこころの健康増進	4.5 H	健康スポーツ心理学 スポーツ医学
栄養摂取と運動	10.5 H	栄養管理

## 5 公益財団法人日本レクリエーション協会 レクリエーション指導者資格

余暇時代、生涯スポーツの時代といわれている現在、レクリエーションの理念や手法を身につけた指導者の必要性が広く認識されるようになってきています。体育・スポーツとレクリエーションの結びつきは強く、地域社会や学校、健康産業などあらゆる職域分野で活躍を希望する者にとって必要な資格となっています。

体育学部は公益財団法人日本レクリエーション協会の養成課程認定校に指定され、レクリエーション・インストラクター、レクリエーション・コーディネーターの指導者資格を取得することができます。

### (1) レクリエーション・インストラクター

【スポーツ教育学科、健康・スポーツマネジメント学科のすべてのコース】

卒業所要単位及びつぎの表（体育学部開講科目）の単位を修得すれば、レクリエーション・インストラクターの資格を取得できます。

また、この資格を取得していれば、レクリエーション・コーディネーター資格の共通科目と専門科目の講習の一部が免除されます。

講習科目	時間数	体育学部開講科目	単位
レクリエーション理論	15H	レジャー・レクリエーション概論	2 単位
レクリエーション実技	36H	レクリエーション I	2 単位
		2015年度入学生からは野外活動実習のいずれか	1 単位
現場実習	9H	教育実習 I インターンシップ A インターンシップ B コーチング実習	5 単位 1 単位 2 単位 1 単位
		レクリエーション指導実習（内容はつぎの通り） ※学外のレクリエーション事業に2回以上参加 対象となる事業は、つぎの通り 日本レクリエーション協会、都道府県又は市町村レクリエーション協会の関係する事業、又は学内資格認定審査会の認めたレクリエーションに関連の深い団体の事業 ※事業参加記録カードによる証明が必要になります。	1 単位

## (2)レクリエーション・コーディネーター

【健康・スポーツマネジメント学科 スポーツマネジメントコースのみ】

地域組織やクラブの運営、小中学校の学級経営などの場面で活動される人に役立つ資格です。「レクリエーション・コーディネーター」は、組織や団体が活性化していくうえで必要な「人材や資源のネットワーク力」、「事業の企画・展開力」、事業を成功に導く「グループリーダー力」など、組織や団体の担い手に必要な能力を兼ね備えた人材です。組織やクラブ、団体が掲げる使命達成に向けて、事業や活動を推し進めていくことができるため、県又は地域組織の職員、NPO法人や民間団体の職員、小中学校の教員、総合型地域スポーツクラブのクラブマネジャーなど、たくさんの方が資格を取得しています。

健康・スポーツマネジメント学科スポーツマネジメントコースに所属している者で、卒業所要単位及びつぎの表（体育学部開講科目）の単位を修得し、専門科目試験に合格すれば、レクリエーション・コーディネーターの資格が取得できます。

講習科目		時間数	体育学部開講科目	単位
共通科目	社会体育概論	40H	スポーツ社会学	2単位
	スポーツ心理学		生涯スポーツ概論	2単位
	スポーツ経営学		スポーツ心理学	2単位
	スポーツ生理学		スポーツ経営学	2単位
	スポーツ生理学		スポーツ生理学Ⅰ	2単位
	スポーツ医学		バイオメカニクス	2単位
	スポーツ指導論		体力トレーニング論・同実習	3単位
	スポーツ行政		スポーツ栄養学	2単位
			スポーツ医学	2単位
			保健体育科教育法A	2単位
			保健体育科教育法B	2単位
			スポーツマネジメント実践論	2単位
	教育行政	2単位		
専門科目	資格基礎科目 レク・インストラクター資格 取得のための科目	120H	レジャー・レクリエーション概論	2単位
	レク組織経営論		レクリエーションⅠ	2単位
	レク・サービス論		教育実習Ⅰ	5単位
	レク専門実技		レクリエーション指導実習	1単位
	指導実習		スポーツ施設管理運営論	2単位
			スポーツプログラム開発論	2単位
			スポーツマーケティング	2単位
			レクリエーションⅡ	2単位
			レクリエーションⅢ	2単位
			マーケティング・リサーチ法	2単位
	インターンシップB	2単位		

## 6 公益社団法人日本キャンプ協会 キャンプインストラクター資格

### (1) キャンプインストラクター

キャンプでの活動（アクティビティ）を指導できる能力を持った指導者です。基礎的な知識、技術、考え方を習得していると認定される者に付与されます。

	科目	時間数	体育学部開講科目	単位
理論	キャンプの特性	10H	野外教育論	2単位
	キャンプの対象			
	キャンプの指導			
	キャンプの安全			
実技	様々なアクティビティ	10H	(2018年度以前入学生) 野外活動実習のいずれか (2019年度入学生) 「キャンプ実習A」「キャンプ実習B」「海洋スポーツキャンプ実習」のいずれか	1単位
	キャンプの生活技術			
	キャンプの安全			

### (2) キャンプディレクター2級

キャンプが果たす社会的な役割を理解した上で、地域や野外活動施設等でキャンプの実技を指導することができる指導者です。自分自身でキャンプを企画し、多くの人にキャンプの楽しさを体験してもらう機会を創り出す役割を担います。

キャンプディレクター2級を取得する場合、キャンプインストラクターの資格を保有していることが条件となるので、3年次までにキャンプインストラクター資格を保有しておく必要があります。ただし、担当教員が「キャンプインストラクター相当の能力、経験がある」と判断した場合は「推薦制度」を用いてキャンプディレクター2級から取得することも可能です。推薦制度を利用する場合は4年次の4月までに担当教員に申し出てください。

	科目	時間数	体育学部開講科目	単位	要件
理論	キャンプと社会	12H	野外教育論	2単位	必修
	キャンプと環境教育				
	キャンプと安全管理				
	キャンプにおける対象の理解				
	キャンプマネジメント	3H	スポーツ経営学	2単位	必修
	アウトドア活動	2回以上	(2018年度以前入学生) 野外活動実習のいずれか (2019年度入学生) 「キャンプ実習A」「キャンプ実習B」「海洋スポーツキャンプ実習」のいずれか	1単位	選択必修
	キャンプの指導者と技術指導	3H	インターンシップA		必修
キャンププログラムの運営実践	6H	インターンシップB コーチング実習			
キャンプ指導経験	1泊以上	(野外活動分野) 又は 担当教員が認めるキャンプ指導経験 (10日以上)			

## 7 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 障がい者スポーツ指導員資格

障がい者スポーツの振興と競技力向上にあたる指導者の資質と指導力向上をはかり、指導活動の促進と指導体制を確立するための資格で、資格認定は（公財）日本障がい者スポーツ協会が行います。

初級障がい者スポーツ指導員資格は下表に定められた科目を履修し単位を修得することで取得できます。

中級障がい者スポーツ指導員は初級障がい者スポーツ指導員の科目と中級障がい者スポーツ指導員の科目の両方の科目を履修し単位を修得することで資格を取得できます。

なお、資格取得後も毎年協会への更新登録（有料）が必要となります。

※資格申請についてのガイダンスは4年次に行います。

### （1）初級障がい者スポーツ指導員

主に初めてスポーツに参加する障がい者に対し、スポーツの喜びや楽しさを重視したスポーツの導入を支援します。

指導員は、障がいの基本内容を理解し、スポーツの導入に必要な基本的知識・技術を身につけ、実践にあたっては、健康や安全を重視した指導を行います。

#### 【2015年度入学生】

基準カリキュラム	時間数	体育学部開講科目	単位
障害者福祉施策と障害者スポーツ	3H	障害者スポーツ概論	2単位
ボランティア論	3H	障害者スポーツ概論	2単位
障害者スポーツの意義と理念	4.5H	障害者スポーツ概論	2単位
安全管理	1.5H	スポーツ医学	2単位
	3H	又は救急処置 I	2単位
障害の理解とスポーツ	7.5H	障害者スポーツ概論	2単位
	1.5H	レジャー・レクリエーション概論	2単位
日本障害者スポーツ協会資格認定制度	3H	障害者スポーツ概論	2単位
全国障害者スポーツ大会の概要	1.5H	障害者スポーツ概論	2単位
障がいに応じたスポーツの工夫・実施（実技）	16.5H	障害者スポーツ	2単位
障がい者との交流（実技）	3H	障害者スポーツ	2単位
	1.5H	障害者スポーツ概論	2単位

#### 【2016～2019年度入学生】

基準カリキュラム	時間数	体育学部開講科目	単位
障がい者福祉施策と障がい者スポーツ	2H	障害者スポーツ概論	2単位
ボランティア論	2H	障害者スポーツ概論	2単位
障がい者スポーツの意義と理念	2H	障害者スポーツ概論	2単位
安全管理	1H	スポーツ医学	2単位
		又は救急処置 I	2単位
障害の理解とスポーツ	5H	障害者スポーツ概論	2単位
		障害者スポーツ	
（公財）日本障がい者スポーツ協会公認 障がい者スポーツ指導者制度	1H	障害者スポーツ概論	2単位
全国障害者スポーツ大会の概要	1H	障害者スポーツ概論	2単位
障がいに応じたスポーツの工夫・実施（実技）	2～4H	障害者スポーツ概論	2単位
		障害者スポーツ	
障がい者との交流（実技）	2H	障害者スポーツ	2単位

## (2) 中級障がい者スポーツ指導員

地域における障がい者スポーツのリーダーとしての役割を持ち、指導現場では十分な知識、技術に基づいた指導ができ、指導員の模範となる者です。

指導員は、地域のスポーツ大会や行事の企画・運営に参加するとともに、全国障害者スポーツ大会に参加する選手団のコーチとして、選手選考やその強化・育成の役割を担います。

さらに指導員の組織化や運営にも関わり、地域の障がい者スポーツ振興を進めます。

なお、中級障がい者スポーツ指導員資格には、各科目の履修と活動実績が必要となります。

### 【2016年度～2017年度入学生】

基準カリキュラム	時間数	体育学部開講科目	単位
障がい各論	11H 以上	障害者スポーツ	2単位
		学校保健(小児保健、精神保健、 学校安全を含む)	2単位
		介護技術講義	2単位
補装具の理解	2H	障害者スポーツ概論	2単位
文化としてのスポーツ	2H	スポーツ社会学	2単位
身体の仕組み	2H	スポーツ生理学 I	2単位
トレーニング論	3H	体力トレーニング論・同実習	3単位
発育・発達	3H	発育発達論	2単位
		又は発育発達と老化	2単位
救急処置法	3H	救急処置 I	2単位
スポーツ心理学 I	3H	スポーツ心理学	2単位
スポーツと栄養	2H	スポーツ栄養学	2単位
障がい者のスポーツ指導における留意点	3H	障害者スポーツ	2単位
全国障害者スポーツ大会の歴史と目的と意義	2H	障害者スポーツ概論	2単位
全国障害者スポーツ大会選手団の編成とコーチの役割	2H	障害者スポーツ概論	2単位
全国障害者スポーツ大会の実施競技	2H	障害者スポーツ	2単位
全国障害者スポーツ大会の障害区分	2H	障害者スポーツ	2単位
全国障害者スポーツ大会競技の指導法と競技規則(実技)	12H	障害者スポーツ	2単位
最重度障がい者のスポーツの実際(実技)	2H	障害者スポーツ	2単位
活動実績	80H 以上	活動実績証明書(10日以上)	

※上の表に加えて、特別講義「障害者スポーツ各論」(2018年2月13日実施分)の受講が必要です。

【2018～2019年度入学生】

基準カリキュラム	時間数	体育学部開講科目	単位
障がい各論	11H 以上	障害者スポーツ 学校保健(小児保健、精神保健、 学校安全を含む) 介護技術講義	2単位 2単位 2単位
補装具の理解	2H	障害者スポーツ概論	2単位
文化としてのスポーツ	2H	スポーツ社会学	2単位
身体の仕組み	2H	スポーツ生理学 I	2単位
トレーニング論	3H	体力トレーニング論・同実習	3単位
発育・発達	3H	発育発達論 又は発育発達と老化	2単位 2単位
救急処置法	3H	救急処置 I	2単位
スポーツ心理学 I	3H	スポーツ心理学	2単位
スポーツと栄養	2H	スポーツ栄養学	2単位
障がい者のスポーツ指導における留意点	3H	障害者スポーツ	2単位
全国障害者スポーツ大会の歴史と目的と意義	2H	障害者スポーツ概論	2単位
全国障害者スポーツ大会選手団の編成とコーチの役割	2H	障害者スポーツ概論	2単位
全国障害者スポーツ大会の実施競技	2H	障害者スポーツ	2単位
全国障害者スポーツ大会の障害区分	2H	障害者スポーツ	2単位
全国障害者スポーツ大会競技の指導法と競技規則(実技)	12H	障害者スポーツ	2単位
最重度障がい者のスポーツの実際(実技)	2H	障害者スポーツ	2単位
活動実績	80H 以上	活動実績証明書(10日以上)	

※上の表以外に、つぎの条件が必要になることがあります。

(2018年度入学生)「特別講義」(90分×4コマ程度)の受講

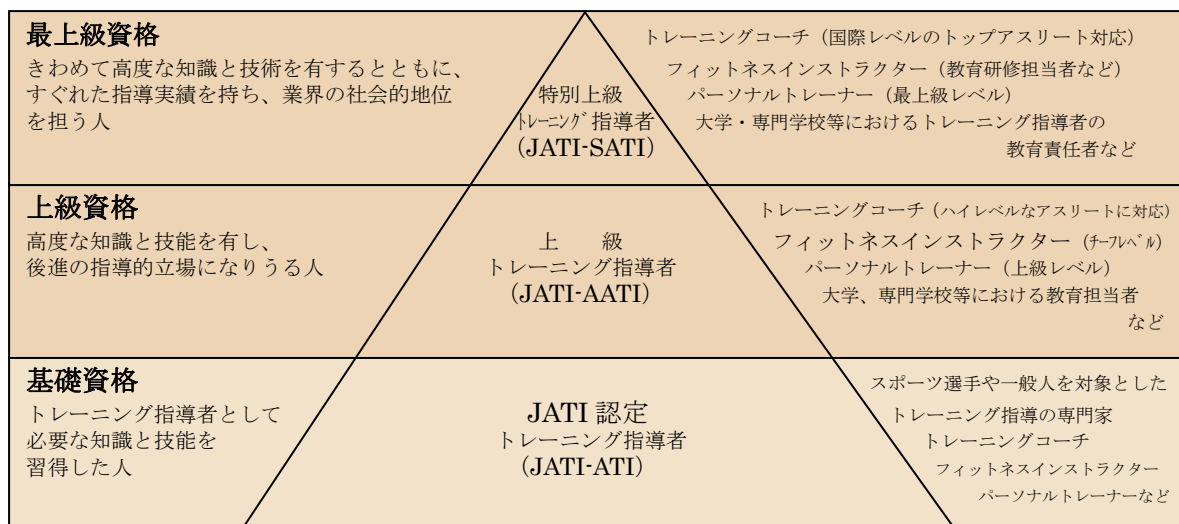
(2019年度入学生)「特別講義」(90分×4コマ程度)の受講又は「障がい者スポーツ指導法」  
(資格関連科目：3年配当)の修得

## 8 特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会 JATI トレーニング指導者資格（基礎資格）

特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会（略称 JATI : Japan Association of Training Instructors）は、競技力向上や健康づくりなど、さまざまな現場でトレーニング指導に携わる者たちが、相互研鑽を通じて専門性を高め、それにより社会への貢献を果たすことを目指して集う組織で、日本におけるトレーニング指導者資格の確立を目指し、認定資格を設けています。

この資格は一般人からトップアスリートまで、あらゆる対象や目的に応じて、科学的根拠に基づく適切な運動プログラムの作成と指導ができる専門家の資格です。

### 【JATI 認定トレーニング指導者の構成】



### (1) 体育学部で取得できる日本トレーニング協会 トレーニング指導者資格

基礎資格 トレーニング指導者 (JATI-ATI: Accredited Training Instructor)

体育学部は、トレーニング指導者養成校の認定を受け、つぎの表（体育学部開講科目）の単位を全て修得することで、トレーニング指導者認定試験の受験資格が得られます。

認定試験に合格し、JATIに入会することでトレーニング指導者資格（基礎資格）が取得できます。（基礎資格を取得後3年以上の実務経験を経て、心肺蘇生法と自動体外式除細動器に関する講習会を受講することで、上級トレーニング指導者認定試験の受験資格が得られます。）

トレーニング指導者養成校・養成機関科目対応表（申請内容を要確認）

#### ①一般科目

領域	科目名	体育学部開講科目
体力学総論	体力学総論	体力トレーニング論・同実習
機能解剖	(1) 上肢	機能解剖学
	(2) 脊柱と胸郭	
	(3) 骨盤と下肢	
バイオメカニクス	(1) 基礎理論	バイオメカニクス
	(2) スポーツ及びトレーニング動作のバイオメカニクス	
運動生理学	(1) 呼吸循環器系・エネルギー代謝と運動	スポーツ生理学 I
	(2) 骨格筋系・神経系・内分泌系と運動	



領域	科目名	体育学部開講科目
運動と栄養	(1) 基礎理論	スポーツ栄養学
	(2) スポーツ選手の競技力向上と栄養	
	(3) 一般人の健康増進と栄養	
運動と心理	(1) 基礎理論	スポーツ心理学
	(2) スポーツ選手の競技力向上への活用	
	(3) 一般人の健康増進への活用	
運動と医学	(1) 救急処置法	スポーツ医学
	(2) スポーツ選手の整形外科的傷害と予防	
	(3) 生活習慣病とその予防	
運動指導の科学	運動指導の科学	運動学

## ②専門科目

領域	科目名	体育学部開講科目
トレーニング指導者論	トレーニング指導者の役割	運動学
各種トレーニング法の理論とプログラム	トレーニング計画の立案（総論）	体力トレーニング論・同実習 スポーツ医学
	筋力トレーニングのプログラム作成	
	パワー向上トレーニングの理論とプログラム作成	
	有酸素性及び無酸素性持久力向上トレーニングの理論とプログラム作成	
	スピード向上トレーニングの理論とプログラム作成	
	ウォームアップとクールダウン・柔軟性向上トレーニングの理論とプログラム作成	
	特別な対象のためのトレーニングとプログラム	
	傷害の受傷から復帰までのトレーニングとプログラム	
各種トレーニング法の実際	筋力トレーニングの実際	体力トレーニング論・同実習
	パワー向上トレーニングの実際	
	有酸素性及び無酸素性持久力向上トレーニングの実際	
	スピード向上トレーニングの実際	
	ウォームアップとクールダウン・柔軟性向上トレーニングの実際	
トレーニング効果の測定と評価	トレーニング効果の測定と評価の実際	体力トレーニング論・同実習
	測定データの活用とフィードバックの実際	
トレーニングの運営と情報活用	トレーニングの運営	体力トレーニング論・同実習 運動学
	運動指導のための情報収集と活用	

## 9 JPSU スポーツトレーナー

JPSU スポーツトレーナーとは体育スポーツ系大学の特色を活かし、医療分野に特化した内容ではなく、スポーツ選手及びスポーツ実践者が、安全にかつ効果的にスポーツを行えるよう、スポーツ医学に基づいたスポーツ外傷・障害の予防や救急処置、コンディショニング調整、トレーニングの指導などの、身体づくり（コンディショニング）の専門的知識・技術を習得することにより与えられる資格です。つぎの表（体育学部開講科目）を修得し、修了認定試験に合格すれば JPSU スポーツトレーナーの資格を取得できます。

講習科目	内容	科目数	体育学部開講科目	科目数
スポーツトレーナーに必要な資質	コーチング	1	運動学	1
	教育的指導と倫理			
	専門家との連携			
	スポーツトレーナー総論			
体育スポーツ実践・指導（実技）	記録系競技実践・指導	1	陸上競技 I	4
	球技系競技実践・指導	1	テニス I	
	武道・格闘技系実践・指導 ※1	1	柔道 I A 剣道 I A なぎなた A } いずれか1科目	
	基礎運動実践・指導	1	器械運動 I	
トレーニングコンディショニング実践・指導（実技）	行動体力に関わる体力要素の実践・指導	2	体力トレーニング論・同実習	2
	例：筋力トレーニング			
	柔軟性トレーニング			
	敏捷性トレーニング			
	パワートレーニング			
持久力トレーニング				
現場実習	集団指導	1	教育実習 I	1
	現場対応		インターンシップ A、インターンシップ B、コーチング実習	
体力測定評価（実技）	身体組成測定評価	1	スポーツ測定評価	1
	筋力測定評価			
	柔軟性測定評価			
	敏捷性測定評価			
	パワー測定評価			
	持久力測定評価			
救急処置法（講義・実技）	心肺蘇生法& AED	1	救急処置 I	1
	整形外科的疾患に対する救急処置			
	内科的疾患に対する救急処置			
	救急処置シミュレーション			
	運搬法			

講習科目	内容	科目数	体育学部開講科目	科目数
スポーツ生理学	運動と身体反応	1	スポーツ生理学 I	1
	環境と身体反応			
スポーツ栄養学	減量・増量に関わる栄養	1	スポーツ栄養学	1
	食事指導と教育			
スポーツ心理学	スポーツにおける心理学の領域	1	スポーツ心理学	1
	スポーツ心理学的アプローチ			
トレーニング科学	各種トレーニングにおける身体反応	1	体カトレーニング論・同実習	1
	トレーニングのプログラムデザイン			
バイオメカニクス	バイオメカニクスの領域	1	バイオメカニクス	1
	各種運動の動きの見方			
機能解剖学	上肢の基礎解剖と運動	1	機能解剖学	1
	体幹の基礎解剖と運動			
	下肢の基礎解剖と運動			
コンディショニング	コンディショニングの基礎	1	トレーニング計画 (スポーツ教育学科)	1
	年齢・性別のコンディショニング			
	各種コンディショニング方法		スポーツコンディショニング実習(健康・スポーツマネジメント学科)	
スポーツ医学 (内科)	内科的疾患・感染症とその対策	1	スポーツ医学	1
	内科的メディカルチェック			
スポーツ医学 (運動器)	上肢・下肢・脊柱のスポーツ外傷・障害	1	スポーツ医学	1
	整形外科的メディカルチェック			

※上の表に加えて修了認定試験の受験申請時に、「一次救命処置資格（BLS資格）」を保持している必要があります。

※1 2018年度以前入学生は「柔道 I A」「剣道 I A」「なぎなた」「教職柔道」「教職剣道」のいずれかから 1 科目選択必修。

## 資格履修科目確認リスト

### 【テニス指導員】

テニスⅡ	必修
特別演習（テニス）	必修

### 【水泳指導員】

水泳Ⅰ	必修
スポーツ医学	必修
バイオメカニクス	必修
スポーツ事故法律論	必修
水泳Ⅱ	必修
教育実習Ⅰ	必修

### 【アシスタントマネジャー】

対象：スポーツマネジメントコース	
スポーツ経営学	必修
スポーツマーケティング	必修
スポーツプログラム開発論	必修
スポーツ施設管理運営論	必修
地域スポーツ経営論	必修

### 【スポーツプログラマー】

対象：アスレティックトレーニングコース 健康スポーツコース	
体力トレーニング論・同実習	必修
スポーツ測定評価	必修
スポーツ心理学	必修
スポーツ医学	必修
陸上競技Ⅰ	必修
器械運動Ⅰ	必修
水泳Ⅰ	必修
レクリエーションⅠ	必修
生涯スポーツ概論	必修
テーピング実習	A Tコース必修
企業フィットネス論	A Tコース必修
運動プログラム作成法	健康スポーツ コース必修
健康スポーツ実技A	健康スポーツ コース必修
健康スポーツ実技B	健康スポーツ コース必修
エアロビックダンス	必修
介護技術講義	必修

### 【水泳コーチ】（2018年度以前入学生）

対象：学友会水上競技部／コーチ教育コース	
スポーツ心理学	必修
スポーツ栄養学	必修
スポーツ医学	必修
バイオメカニクス	必修
水泳Ⅰ	必修
スポーツ教育学演習Ⅰ （川島・尾関）	必修
スポーツ教育学演習Ⅱ （川島・尾関）	必修
トレーナー論	必修
トレーナー実習	必修
コーチング実習	必修
スポーツ事故法律論	必修
水泳Ⅱ	必修

### 【水泳コーチ】（2019年度入学生）

対象：学友会水上競技部	
スポーツ心理学	必修
スポーツ栄養学	必修
スポーツ医学	必修
バイオメカニクス	必修
水泳Ⅰ	必修
水泳Ⅱ	必修
特別演習（水泳）	必修

【アスレティックトレーナー】	
対象：アスレティックトレーニングコース	
機能解剖学	必修
スポーツ生理学Ⅰ	必修
スポーツ心理学	必修
スポーツ栄養学	2017年度以降 入学生必修
スポーツ医学	必修
バイオメカニクス	必修
アスレティックトレーニング 概論	必修
臨床スポーツ医学A	必修
臨床スポーツ医学B	必修
ストレングス・コンディショ ニング理論	必修
実践トレーニング科学理論	必修
アスレティックリハビリテー ション基礎	必修
体力科学実験実習	必修
テーピング実習	必修
栄養管理	2016年度以前 入学生必修
体表解剖学	必修
スポーツ外傷・障害評価法	必修
アスレティックトレーニング 実習	必修
アスレティックリハビリテー ション理論	必修
アスレティックリハビリテー ション実習	必修
スポーツコンディショニング 実習Ⅱ	必修
現場実習	必修

【JFA公認C級コーチ】	
対象：学友会サッカー部／コーチ教育コース	
スポーツ教育学演習Ⅰ (曾根・石居・松尾)	必修
スポーツ教育学演習Ⅱ (曾根・石居・松尾)	必修
コーチング実習	必修
サッカーⅡ	必修
特別演習(サッカー)	必修

【衛生管理者免許】	
対象：健康スポーツコース	
機能解剖学	必修
スポーツ生理学Ⅰ	必修
スポーツ医学	必修
臨床スポーツ医学A	必修
健康指導管理論	必修
スポーツ生理学Ⅱ	必修
健康スポーツ実技A	必修
健康スポーツ実技B	必修
衛生学(公衆衛生学を含む)	必修
救急処置Ⅰ	必修
企業フィットネス論	必修
労働概論	必修
労働法規	必修
労働衛生	必修
救急処置Ⅱ	必修

【健康運動指導士】	
対象：健康スポーツコース	
機能解剖学	必修
スポーツ生理学Ⅰ	必修
体力トレーニング論・同実習	必修
スポーツ測定評価	必修
スポーツ医学	必修
バイオメカニクス	必修
発育発達と老化	必修
トレーニング実技	必修
スポーツコンディショニング 実習	必修
臨床スポーツ医学A	必修
臨床スポーツ医学B	必修
健康指導管理論	必修
栄養管理	必修
スポーツ生理学Ⅱ	必修
健康スポーツ実技A	必修
健康スポーツ実技B	必修
運動プログラム作成法	必修
障害者スポーツ概論	必修
救急処置Ⅰ	必修
健康スポーツ心理学	必修
健康運動指導演習	必修
インターンシップA	必修

【レクリエーション・インストラクター】			
レクリエーションⅠ	必修	いずれか1科目	
レジャー・レクリエーション概論	選択		
スキー実習	選択必修		
キャンプ実習A	選択必修		
海洋スポーツキャンプ実習	選択必修		
臨海実習	選択必修		
ゴルフ実習	選択必修		
キャンプ実習B	選択必修		
野外活動基礎実習	選択必修		
インターンシップA	選択必修		いずれか1科目
インターンシップB	選択必修		
コーチング実習	選択必修		
教育実習Ⅰ	選択必修		
レクリエーション指導実習	必修		

【キャンプインストラクター】		
野外教育論	必修	いずれか1科目 (※2019年度入学生は3実習のうちいずれか1科目)
スキー実習	選択必修	
キャンプ実習A*	選択必修	
海洋スポーツキャンプ実習*	選択必修	
臨海実習	選択必修	
ゴルフ実習	選択必修	
キャンプ実習B*	選択必修	
野外活動基礎実習	選択必修	

【レクリエーション・コーディネーター】		
対象：スポーツマネジメントコース		
スポーツ社会学	必修	いずれか1科目 (※2019年度入学生は3実習のうちいずれか1科目)
スポーツ生理学Ⅰ	必修	
体力トレーニング論・同実習	必修	
スポーツ経営学	必修	
スポーツ心理学	必修	
スポーツ栄養学	必修	
スポーツ医学	必修	
バイオメカニクス	必修	
レクリエーションⅠ	必修	
生涯スポーツ概論	必修	
レジャー・レクリエーション概論	必修	
レクリエーションⅡ	必修	
スポーツマーケティング	必修	
スポーツプログラム開発論	必修	
スポーツ施設管理運営論	必修	
マーケティング・リサーチ法	必修	
スポーツマネジメント実践論	必修	
インターンシップB	必修	
保健体育科教育法A	必修	
保健体育科教育法B	必修	
教育行政	必修	
教育実習Ⅰ	必修	
レクリエーション指導実習	必修	
レクリエーションⅢ	必修	

【キャンプディレクター2級】			
スポーツ経営学	必修	いずれか1科目 (※2019年度入学生は3実習のうちいずれか1科目)	
スキー実習	選択必修		
キャンプ実習A*	選択必修		
海洋スポーツキャンプ実習*	選択必修		
臨海実習	選択必修		
ゴルフ実習	選択必修		
キャンプ実習B*	選択必修		
野外活動基礎実習	選択必修		
インターンシップA	選択必修		いずれか1科目
インターンシップB	選択必修		
コーチング実習	選択必修		
野外教育論	必修		
担当教員が認めるキャンプ指導経験(10日以上)	選択		

【初級障がい者スポーツ指導員】	
スポーツ医学	必修
障害者スポーツ概論	必修
救急処置 I	必修
障害者スポーツ	必修

【中級障がい者スポーツ指導員】	
スポーツ社会学	必修
スポーツ生理学 I	必修
体力トレーニング論・同実習	必修
スポーツ心理学	必修
スポーツ栄養学	必修
発育発達論	スポーツ教育学科必修
発育発達と老化	健康・スポーツマネジメント学科必修
障害者スポーツ概論	必修
学校保健（小児保健、精神保健、学校安全を含む）	必修
救急処置 I	必修
障害者スポーツ	必修
介護技術講義	必修
活動実績（10日間80時間以上）	必修
特別講義 障がい者スポーツ各論	2017年度以前 入学生必修 2018～2019入学生 も特別講義を受講 する必要が出てく る場合があります。

【JATIトレーニング指導者資格】	
機能解剖学	必修
スポーツ生理学 I	必修
体力トレーニング論・同実習	必修
スポーツ心理学	必修
スポーツ栄養学	必修
スポーツ医学	必修
バイオメカニクス	必修
運動学	必修

【JPSUスポーツトレーナ】	
機能解剖学	必修
スポーツ生理学 I	必修
体力トレーニング論・同実習	必修
スポーツ測定評価	必修
スポーツ心理学	必修
スポーツ栄養学	必修
スポーツ医学	必修
バイオメカニクス	必修
運動学	必修
陸上競技 I	必修
器械運動 I	必修
テニス I	必修
柔道 I A	選択必修
剣道 I A	選択必修
なぎなた A	2019年度入学生選択必修
なぎなた	2018年度以前入学生選択必修
教職柔道	2018年度以前入学生選択必修
教職剣道	2018年度以前入学生選択必修
スポーツコンディショニング実習	健康・スポーツマネジメント学科必修
トレーニング計画	スポーツ教育学科必修
インターンシップ A	選択必修
インターンシップ B	選択必修
コーチング実習	選択必修
教育実習 I	選択必修
救急処置 I	必修

## 10 小学校教諭一種免許状

本学では、神戸親和女子大学との間で小学校教諭免許状取得プログラムの大学間協定を結び、本学学生が神戸親和女子大学の通信教育部の科目等履修生として、必要な科目を履修し単位修得することにより、小学校教諭一種免許状を取得することができます。

このプログラムは2年次生又は3年次生から開始し、卒業までの履修となります。履修ガイダンスは12月初旬（予定）に実施します。履修希望者は、本学での審査を受け、合格した者だけに履修を許可します。

このプログラムは、神戸親和女子大学の科目履修料として約60万円が必要となります。

※教育職員免許法・同施行規則（以下「免許法」という。）の改正に伴い、2019年度入学生からは新しい免許法に定められた科目の履修となります。詳しくは、12月初旬に予定している履修ガイダンスで説明します。

### (1) 履修上の注意

- ①このプログラムは中学校又は高等学校教諭一種免許状（保健体育）の取得が前提となっており、中学校又は高等学校教諭免許状の取得ができなければ、神戸親和女子大学にて小学校教諭免許状取得に必要な単位を全て修得していたとしても、小学校教諭免許状のみの取得はできません。なお、高等学校教諭一種免許状の取得を前提とする場合は、「介護技術講義」を履修する必要があります。
- ②教育実習は4年次の前期に中学校又は高校（保健体育）を3週間、後期に小学校の教育実習4週間となります。
- ③卒業時に小学校教諭免許状に必要な単位を一部修得できなかった場合は、卒業後も神戸親和女子大学の科目等履修生として継続して履修し、単位修得すれば、免許の取得は可能です。

### (2) テキスト履修及びスクーリング履修の科目について

#### ①テキスト履修科目

指定教材（テキスト）をもとに自宅で学習を始め、科目ごとに課せられた報告課題（レポート）を作成します。作成したレポートへの添削指導を通じて学習を進め、最終的にレポート・科目修了試験ともに合格することで科目の単位を修得できます。

#### ②スクーリング履修科目

神戸親和女子大学から指定された日時（主な時期：週末及び8月、9月）に、神戸親和女子大学で直接授業を受けます。科目ごとに定められた授業時間すべてに出席し、試験等に合格することで科目の単位を修得できます。

### (3) 小学校教諭一種免許状取得に必要な科目・単位数

[2016～2018年度入学生]

①教育職員免許法施行規則 第66条の6に定める科目	8単位
②教職に関する科目	41単位
③教科に関する科目	8単位
④教科又は教職に関する科目	10単位
合 計	67単位

#### ①教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

各免許共通ですので、中高教員免許（保健体育）の科目として履修してください。



②教職に関する科目

T:テキスト履修科目 S:スクーリング科目

免許法施行規則に定める科目区分	単位	神戸親和女子大学 開講科目	単 位		履修方法	※本学で修得した単位 より充当可能な単位数		
			T	S				
教職の意義等に関する科目	2	—				教師論	2	
教育の基礎理論に関する科目	6	—				教育原理 教育心理学 教育行政	2 2 2	
教育課程及び指導法に関する科目	2	教育課程論（初等）	2		必修			
各教科の指導法	14	教科教育法・国語	2					
		教科教育法・社会	2					
		教科教育法・算数	2			2		
		教科教育法・理科		2				
		教科教育法・生活	2					
		教科教育法・音楽		2				
		教科教育法・図画工作		2				
		教科教育法・家庭 教科教育法・体育	2	2				
道徳の指導法	2	道徳教育の研究（初等）	2					
特別活動の指導法	2	特別活動の研究（初等）	2					
教育の方法及び技術 （情報機器及び教材の活用を含む）	2	教育方法・技術論（初等）	2					
生徒指導、教育相談 及び進路指導等に関する科目	4	生徒・進路指導論（初等）	2		必修	生徒指導論又は 教育カウンセリングⅠ	2	
		教育相談（初等）	2					
教育実習	5	教育実習（初等）	4		必修	教育実習	3	
		教育実習事前・事後指導 （初等）		1	必修			
教職実践演習	2	—				教職実践演習	2	
<b>計</b>	<b>41</b>	<b>必修単位数</b>	<b>35</b>			<b>充当単位</b>	<b>15</b>	

※ 本学で修得した「教職に関する科目」の単位を小学校教諭免許に必要な「教職に関する科目」に充てることができます。ただし、中学校教諭免許状の取得ができない場合は、この単位の流用はできません。

## ③教科に関する科目

T:テキスト履修科目 S:スクーリング科目

免許法施行規則に定める科目区分等		神戸親和女子大学開講科目	単 位		履修方法
科 目	単 位		T	S	
国語 (書写を含む)	8	○国 語	2		○印の科目から4科目8単位以上選択必修
社 会		○社 会	2		
算 数		○算 数	2		
理 科		○理 科	2		
生 活		○生 活	2		
家 庭		○家 庭	2		△印の科目から1科目2単位以上選択必修
音 楽		△音 楽	1	1	
図 画 工 作		△美 術	1	1	
体 育		△体 育	1	1	
計	8	選択必修単位数	10		

## ④教科又は教職に関する科目

教科又は教職に関する科目として10単位が必要となりますので、教職に関する科目の超過分9単位と教科に関する科目の超過分2単位との計11単位を充当します。

## 【2019年度入学生】

免許法の改正に伴い、2019年度入学生からは新しい免許法に定められた科目の履修となります。小学校教諭一種免許状の取得に必要な科目・単位数等詳細については、12月実施のガイダンスにて説明をします。